

黒石

KUROISHI
JAPAN

Access アクセス

青森県外から

飛行機						
東京(羽田空港)	札幌(新千歳空港)	大阪(伊丹空港)	名古屋(小牧空港)			
約1時間20分	約50分	約1時間35分	約1時間30分			
↓ 青森空港 ↓						
新幹線		高速バス		車		
東京駅	仙台駅	新函館北斗駅	東京駅	バスタ新宿	仙台駅	東北自動車道 川口JCT
約3時間	約1時間30分	約1時間5分	約9時間	約8時間30分	約4時間15分	650km
↓ 新青森駅 ↓		↓ 弘前 ↓		↓ 東北自動車道 黒石IC ↓		

青森県内各所から

電車	バス
<p>新青森駅</p> <p>↓ JR特急つがるで約26分</p> <p>弘前駅</p> <p>↓ 弘南鉄道・弘南線で約19分</p> <p>津軽尾上駅</p> <p>↓ 約4分</p> <p>田んぼアート駅(期間限定)</p> <p>↓ 約6分</p> <p>黒石駅</p>	<p>青森空港</p> <p>↓ 空港リムジンバスで約1時間</p> <p>弘前バスターミナル</p> <p>↓ 弘南バスで約50分</p> <p>黒石駅前</p>
<p>新青森駅</p> <p>↓ 弘南バスで約1時間10分</p> <p>黒石駅前</p>	<p>新青森駅</p> <p>↓ 弘南バスで約1時間10分</p> <p>黒石駅前</p>

黒石市全体マップ

黒石中心市街地マップ

黒石市観光案内所 (Kuroishi Map マップ)

i 黒石市の観光に関するお問い合わせ / 黒石観光案内所(一般社団法人 黒石観光協会) **WiFi** 青森県黒石市緑町1丁目187 ☎ 0172-88-8815

黒石よされ



青森県黒石市

青森県黒石市とは

江戸時代(1656年)、弘前藩から分知したことに始まる城下町。歴史を感じる街並み、八甲田の山裾に広がるりんご畑や、浅瀬石川の清流が潤す田園風景、豊富な温泉と、四季折々の風景や行事が訪れる人を魅了する。日々の目まぐるしさを忘れさせてくれるようなゆっくりした時間を過ごせる場所、それが黒石市。

中野もみじ山

Contents

- 観光スポット — 2
- 体験 — 3
- イベント — 4
- グルメ — 5
- 温泉・旅館 — 6
- アクセス・マップ — 7

01

中町こみせ通り MAP/P7

江戸時代から形を変えずに残る“こみせ”は、日本の道百選にも選ばれている、黒石市のかかせない見どころです。北国の厳しい吹雪や夏の日差しから人を守るために作られたアーケード状に続く道は、日本全国でも非常に珍しいとされています。国の重要文化財に指定されている“高橋家住宅”を中心に、造り酒屋、蔵などの民家が並び、通りそのものが重要伝統的建造物群保存地区として国に指定されています。

02

津軽伝承工芸館 MAP/P7

津軽の伝統的な文化を見て、触れて、体験のできる場所です。約300年の歴史を誇り青森県を代表する伝統工芸“津軽塗”の体験や陶芸の体験、こけし絵付け体験(要予約)などができるほか、黒石名物“黒石やきそば”等を食べられるレストランも併設されています。



03

津軽黒石こみせ駅 MAP/P7

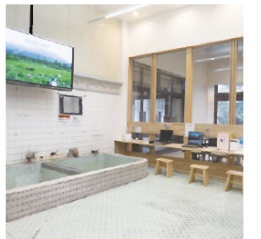
黒石市の特産品や菓子、青森県内の特産品を販売しているほか、11:00と14:00に津軽三味線の無料ライブを行っています(冬期間は土日祝のみ)。2階は日本の新劇運動の開拓者として歴史に大きな足跡を残した秋田雨後の記念館があり、“じょんから広場”には八甲田山の伏流水を自由に飲むことができる“小見泉(こみせん)”があります。



04

松の湯交流館 MAP/P7

屋根から突き出た樹齢350年の松の木が印象的なこの施設は、まちなか散策の休憩・案内所として、気軽に利用していただけます。元々“松の湯”と言う名の銭湯であった面影があちこちに残っていて、日本の銭湯文化を感じられます。



01 こけし絵付け(津軽こけし館) MAP/P7 口

日本の東北地方の温泉地で江戸時代からお土産として売られている木製の人形玩具“こけし”。温泉という地域発祥の津軽系こけしは黒石市の伝統工芸品です。江戸時代の商家と国の指定重要文化財となっている“こみせ”をイメージした外觀の“津軽こけし館”ではオリジナル“こけし”を作ることができる体験メニューがあります(予約制)。

☞ 黒石市大字袋字富山72-1 ☎ 0172-54-8181



02 収穫体験と農業体験

くろいし・ふるさと・りんご村 MAP/P7 口

農業体験、りんごの収穫体験ができるほか、青森の天然藍を使った藍染体験もできます。農業体験は最大50人まで(要予約)。

開園時期 / 9月上旬～11月中旬(農業体験:通年)

☞ 黒石市大字温泉字派15-4 ☎ 0172-54-8210

黒石観光りんご園 MAP/P7 口

りんごの収穫体験ができ、その場で味わえるほか、自分で収穫したりんごをお土産にもできます。

開園時期 / 9月上旬～11月中旬

☞ 黒石市大字浅瀬石字龍ノ口 ☎ 0172-52-8898



03 まち歩き

落ち着いた風情を感じさせる城下町、黒石の歴史や文化、生業などを語ってくれるガイドの案内でまち歩きができるツアーが開催されています。ただ歩くだけでなく見逃してしまうような見どころを知ることができます。

NPO法人 横町十文字まちそだて会(有料) ☎ 0172-55-6782(松の湊交流館内)

こみせ観光ボランティアガイドの会(無料) ☎ 0172-52-3488(一般社団法人 黒石観光協会)



01 黒石よされ MAP/P7 口

1781～1789年に始まったとされ、廻り踊り、組踊り、流し踊りの3パターンで構成される黒石よされは、元々は男女の恋の掛け合い唄であったと言われ、今では、日本の三大流し踊りとして有名です。流し踊りは、約2,000人の踊り手が沿道を踊り歩き、時折円を描く廻り踊りはどなたでも飛び入り参加ができます。

期間 / 8月15日～20日 ※15日・16日が流し踊り



02 中野もみじ山ライトアップ MAP/P7 口

秋になると色とりどりの紅葉が美しい自然風景として有名です。色づきが最も華やかになる期間、夜間のライトアップを行っています。また、お昼に紅葉と不動の滝を見ながらお弁当を味わえるサービス(※有料)もあり、ゆっくり楽しめるように特設の紅葉床が設置されます。(お弁当はお昼のみ、事前予約)

期間 / 10月中旬～11月上旬

お弁当のお申込み ☎ 0172-52-3488(一般社団法人 黒石観光協会)

お問い合わせ ☎ 0172-52-2111(黒石市商工観光部 商工観光課)



03 黒石ねぶた祭り MAP/P7 口

青森県の無形民俗文化財に指定された黒石ねぶたは火祭りの1つです。扇型のねぶたは表に武者絵、裏面には美人画が描かれるのが特長です。合同運行は50台以上の扇ねぶた・人形ねぶたが出陣し、笛・太鼓・鉦のはやしと大人・子供の「ヤーレーヤー」の掛け声が勇ましく、街は熱気であふれ、ねぶた一色に彩られます。

期間 / 7月30日～8月5日 ※合同運行7月30日・8月2日



グルメ



黒石やきそば・黒石つゆやきそば

子供のおやつとして販売されていた黒石やきそばは太い平麺が特徴で、ウスターソースベースがよく絡んだもちもち食感のやきそばです。他にない新食感が味わえる黒石つゆやきそばは黒石やきそばに和風だしの「つゆ」をかけたものです。ご当地グルメとして親しまれ、B-1グランプリでは何度も上位に入賞しています。

食べられる
店舗はこちら



温泉・旅館



ランプの宿 青荷温泉

青荷溪谷の渓流沿いにある秘湯の宿。闇夜を照らすのはランプの明かりのみ。携帯電話も通じず、TVもない静かで幻想的な時間をお過ごしください。黒石市大字沖浦字青荷沢滝ノ上1-7 ☎ 0172-54-8588

02 日本酒



良質のお米と清水に恵まれている地域のため、明治時代から受け継いだ美味しい日本酒が今も作られています。黒石市のごみせ通りに伝統的な店構えの2つの酒屋が今も残っています。

(株)中村亀吉 MAP/P7 11
黒石市中町12 ☎ 0172-52-3361

(株)鳴海醸造店 MAP/P7 12
黒石市中町1-1 ☎ 0172-52-3321



黒石市内には泉質の異なる個性豊かな温泉地が点在しています。



マークについて

送迎あり

クレジットカード使用可能

WiFi使用可能

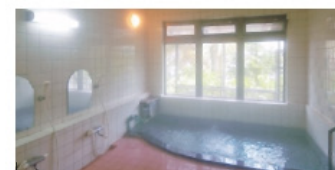
露天風呂あり

落合温泉



花禅の庄

黒石市鏡字富山64-2
☎ 0172-54-8226
http://www.kazennosyo.jp/



かねさだ旅館

黒石市大字鏡字富山66-5
☎ 0172-54-8378



南風館

黒石市大字鏡字富山63-23
☎ 0172-54-2528
https://www.nanpuukan.com/

温湯温泉



飯塚旅館

黒石市温湯字鶴泉60
☎ 0172-54-8303

板留温泉



旅の宿 斉川

黒石市板留字宮下8-1
☎ 0172-54-8308
http://tabinoyado-saikawa.com/



森のあかり

黒石市板留長坂下17-1
☎ 0172-54-8028
http://morino-akari.strikingly.com/



ホテルあずまし屋

黒石市板留字宮下21 ☎ 0172-54-8021

青荷温泉



ランプの宿 青荷温泉

黒石市大字沖浦字青荷沢滝ノ上1-7
☎ 0172-54-8588
http://www.yo.rim.or.jp/~aon/

周辺観光



ツガルNavi ダウンロード無料

津軽南地域(黒石市・平川市・田舎館村)の観光情報を簡単に知ることができる無料アプリ。観光施設やイベント情報の他にも、公共交通機関の乗換え案内やハザードマップも見ることができます。右のQRコードを読み取り、ダウンロードしてご利用ください。

iPhone

Android



平川市 緑豊かで、お米とりんごの生産が盛んなエリア

平川ねぶたまつり

平川ねぶたまつりは、団体毎に異なる囃子や流し踊りが特徴です。まつりの最後尾には、高さ11mの勇壮な「世界一の願ねぶた」が出陣し、見るものを圧倒します。開催日 / 8月2日～8月3日



盛美園

津軽地方に多く見られる大石武学流を代表する庭園。アニメ映画の舞台モデルにもなった1階が純和風、2階が洋風の盛美園も見どころ。休園日 / 12月29日～1月3日それぞれ以外は、開園期間中無休



田舎館村 約2100年前の遺跡の発見により証明されている、昔から稲作が盛んなエリア

田んぼアート

田んぼに、様々な種類の稲を使って絵を描く田んぼアート。現在は2つの会場で違った図柄を見学できる。見頃は夏。開催時期 / 6月上旬～10月中旬



冬の田んぼアート

雪の積もった田んぼの中を、スノーシューを履くことによって幾何学模様を描く、光と影のアート。夜はライトアップもされる。開催時期 / 2月中旬

